

気象情報をよく聞き 早めの対応を！



台風とは？

- 強風と大雨の両方、またはどちらかを伴った「熱帯低気圧」のこと。
- 熱帯低気圧というのは、北緯5度～20度の間の西太平洋に発生した低気圧。これが、風速17.2m以上のエネルギーに発達したとき「台風」とよばれるようになる。

大雨とは？

- この雨量だと大雨というようなきまった範囲があるわけではなく、一般に多量の雨が降れば大雨と言っています。
- 雨量が20ミリを超えて降り続ければ「大雨注意報」が出され、30ミリにもなれば「大雨警報」となって警戒を強めることを呼びかける。

集中豪雨とは？

- 狭い範囲の地域に、突然降る「滝のような雨」で、しかも短時間の大雨現象。
- 確実に予測するのは困難な現象です。しかし、最近の観測施設の整備で、改善が進んでいる。
- 気象情報によく注意して、適切に対処しよう。



テレビ・ラジオの情報だけでなく、防災関係機関の広報も聞きのがさない。



河川の水位を観察する。近隣と協力して、土のうなどを積む。



水や食料、燃料、懐中電灯や携帯ラジオなどを手近に用意する。非常持ち出し品の点検もする。



危険物の漏れ出しを防止する。



排水を控える。